

「豊かな心を持ち、たくましく生きる子供の育成」(前期学校評価アンケート結果より)

【校訓】		
正しくあれ (考える子)	やさしくあれ (やさしい子)	強くあれ (きたえる子)

【本年度の重点目標】
<ul style="list-style-type: none"> ・考えを深め、発表する子 ・思いやりの心を形にする子 ・じょうぶな身体をつくる子

前期の「教育活動に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。アンケートの結果を今後の教育活動に生かし、子供たち一人一人が様々な活動に目標をもって生き生きと取り組み、成就感や充実感を味わいながら成長していけるよう、全教職員で支援・指導していきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

○自由記述より

保護者の方々からいただいたご意見について考えてみました。

【集団登校・下校】

登校時には「集合時刻を守らない、速く歩くので下学年がついていくのに必死である」という意見がありました。下校時の様子については「道いっぱい広がっている、坂道を走っている、いたずらをしている」などの情報が寄せられました。下校時は、登校時より緊張感に欠けているように思います。地区児童会等で指導を徹底していこうと考えています。

【桜の木】

桜の木の花びら、小枝、落ち葉に悩まされているという意見が聞かれました。学校では教育振興会のご支援の下、年に1度父の会が樹木の剪定をしています。老木も多く、その維持は大変です。地域の方にもご理解ご協力をお願いします。

○児童アンケート

12項目中、10項目で「とてもそう思う」「そう思う」の合計が80%を上回りました。
※ 単位(%) セル灰色:「とてもそう思う」「そう思う」の合計が80%以上

項目	前期	
1 学校へ来るのが楽しい。	92	共1
2 授業は、分かりやすい。	90	共2
3 進んで発表し、考えを伝えている。	80	共3
4 ノートに自分の考えを分かりやすく書いている。	77	共4
5 進んで家庭学習をしている。	82	共5
6 進んで友達や家族、地域の人に挨拶をしている。	95	共6
7 あったか言葉を使っている。	87	共7
8 廊下を歩いている。	87	共8
9 しっかり清掃に取り組んでいる。	95	共9
10 毎日、早寝・早起きをしている。	77	共10
11 毎日、運動をしている。	84	共11
12 ヘルメットをかぶって自転車に乗っている。	96	共12

○保護者アンケート

15項目中、9項目で「とてもそう思う」「そう思う」の合計が80%を上回りました。
※ 単位(%)、セル灰色:「とてもそう思う」「そう思う」の合計が80%以上

項目	前期	
1 子供は、楽しく学校に通っている。	98	共1
2 子供は、学習内容が分かっている。	85	共2
3 子供は、進んで自分の考えを伝えている。	76	共3
4 子供は、自分の考えを分かりやすくノートに書いている。	67	共4
5 子供は、進んで家庭学習の習慣が身に付いている。	61	共5
6 子供は、家庭や地域で進んで挨拶をしている。	84	共6
7 子供は、思いやりのある温かい言葉遣いをしている。	82	共7
8 子供は、学校の決まりを守ったり安全に気を付けて行動したりしている。	92	共8
9 子供は、掃除や後片付けがしっかりとできている。	53	共9
10 子供は、早寝・早起きをしている。	73	共10
11 子供は、毎日運動をしている。	70	共11
12 子供は、ヘルメットをかぶって自転車に乗っている。	90	共12
13 学校は、教育目標や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	92	
14 学校は、子供たちのために学力を高めようと努めている。	90	
15 学校は、子供たちに生命や人権を尊重する意識や態度を育てようと努めている。	92	

○総評

アンケートの児童用と保護者用のうち、1~12が共通する項目です。項目ごとに「とてもそう思う」「そう思う」を合計し、80%を上回っている項目を○、80%に達していない項目を●に分類すると下記のようにになりました。

【児童と保護者がともに「あてはまる」としている項目】
(達成率が児童・保護者とも80%以上)

共1「学校は楽しい」 共2「学習理解」 共6「挨拶」
共7「あったか言葉」 共8「廊下・決まり」
共12「ヘルメットの着用」



【児童と保護者がともに「あてはまらない」としている項目】
(達成率が児童・保護者とも80%未満)

共4「分かりやすいノート」
(児童77%●:保護者67%●)
共10「早寝・早起き」
(児童77%●:保護者70%●)



【児童と保護者で意見が分かれた項目】
(達成率が児童、保護者のどちらかのみ80%以上)

共3「進んで伝えている」 (児童80%○:保護者76%●)
共5「家庭学習の実践」 (児童82%○:保護者61%●)
共9「清掃・片付け」 (児童95%○:保護者53%●)
共11「毎日運動」 (児童84%○:保護者70%●)



※4項目とも保護者の評価が低い。

共通項目1「学校に来るのが楽しい」「楽しく学校へ通っている」という回答は、児童92%、保護者98%と高い数値です。これは、学校にとっても大変ありがたいことです。今後も、子供たちが一層元気に登校できるように、明るく学校へ送り出していきたいと思っております。学校でも全教職員で一人一人を見つめ、育てていきたいと思っております。

共通項目12「ヘルメットの着用」については児童は96%、保護者は90%と高い数値です。児童は、4年生以上のみの回答です。下学年の自転車の乗車については、「保護者同伴でなら可」としていますが、「子供だけで乗っている」「ヘルメットなしで乗っている」という情報が寄せられることがあります。きまりを守り、事故や怪我のない乗車について、繰り返し指導をしていきます。まずは、家庭からの声かけをお願いします。

児童、保護者の両方で達成できなかったとしているのは「分かりやすいノート」「早寝・早起き」の2項目です。学校では、学年・教科に応じたノートの使い方等を指導しています。今後も継続していきます。「早寝・早起き」については、過去数年間と同様に低い数値です。テレビやゲーム、スマホ漬けの生活が関係しているという指摘もあります。望ましい生活習慣は小学生のうちに身に付けないと中学生になってからは、遅いと思われます。親子で早く就寝する日を設けてみるのもよいかと思っております。また、調査してみると「早起きはしている」児童が多いことが分かりました。「就寝時刻は遅いが、起床時刻は早い」ことは睡眠不足のまま登校していることになり、大変心配です。

児童と保護者で意見が分かれた項目は、「進んで伝える」「家庭学習の習慣」「清掃・片付け」「毎日運動」の4つです。いずれも、児童の満足に対して、保護者の方は、まだまだと考え、よりよい姿を期待していることが分かります。特に「清掃・片付け」では両者のポイントに大きな差があります。児童は学校で「しっかり清掃に取り組んでいる」かもしれませんが、家庭では保護者の方に甘えて、片付け等を十分にしていないのかもしれませんが、学校・家庭の区別なく、身の回りを整えれば、学習環境が整い、学習意欲の向上、家庭学習の充実につながるのではないのでしょうか。

今後も、児童が明るく元気な学校生活を送れるよう、家庭と学校とが連携・協力して進めていきたいと思っております。どうぞ、よろしく申し上げます。